

「まなぶ」拠点施設へ



「自ら学ぶ」
セミナールーム
スタディールーム

講座やワークショップ、
自主学習ができる場と
して、学ぶ意欲に応え
ます。

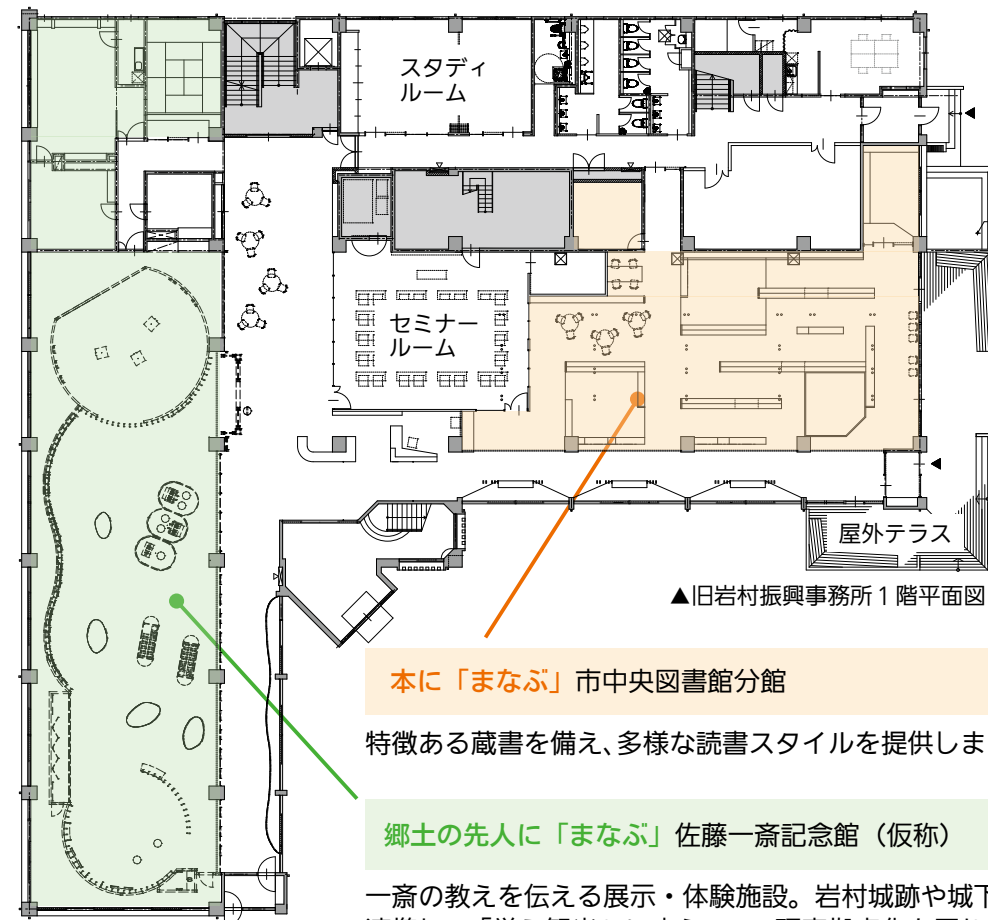
旧岩村振興事務所は、平成29年に
事務所機能をコミセンに移転後、地
域で活用が検討されてきました。

岩村町では、郷土の先人、佐藤一
斎の教えが教育やまちづくりに生か
され、古い町並みや岩村城跡には、
歴史を学びながら町を楽しもうと多
くの方が訪れています。また、市で
は、生涯学び続けることの大切さを
説いた一斎の「三学の精神」を理念
に、生涯学習のまちづくりを進めて
います。

そこで、旧岩村振興事務所を「ま
なぶ」拠点施設として整備し、①佐
藤一斎記念館（仮称）②市中央図書
館分館③市歴史資料館（仮称）の複
合施設に改修。郷土への愛着と誇り
を育むと同時に、知的観光にも対応
できる施設とします。

佐藤一斎記念館（仮称）と市中央
図書館分館は、令和7年秋に開館予
定。市歴史資料館（仮称）は第2期
整備として進める予定です。

問 社会教育課 26-6853



▲旧岩村振興事務所1階平面図

本に「まなぶ」市中央図書館分館

特徴ある蔵書を備え、多様な読書スタイルを提供します。

郷土の先人に「まなぶ」佐藤一斎記念館（仮称）

一斎の教えを伝える展示・体験施設。岩村城跡や城下町と
連携して「学ぶ観光」に応えつつ、研究拠点化も図ります。

ふるさとの歴史文化に「まなぶ」市歴史資料館（仮称）

老朽化した岩村歴史資料館を2階に移転。令和10年度開館に向けて準備を進めます。

※内容や設備などの配置は変
更になる場合があります



▲市ウェブサ
イト旧岩村振
興事務所整備



▲岩村本通りでは軒下に『言志
四録』の言葉が彫板にされ、掲
げられている



▲岩邑小学校児童が一斎から学
んだことを発表（囀鳴フォーラ
ム in 恵那2022）

佐藤一斎記念館（仮称）の概要



佐藤一斎から学ぶライブラリー

▲本を読んだり、一斎かるたで遊んだり
できるくつろぎの場



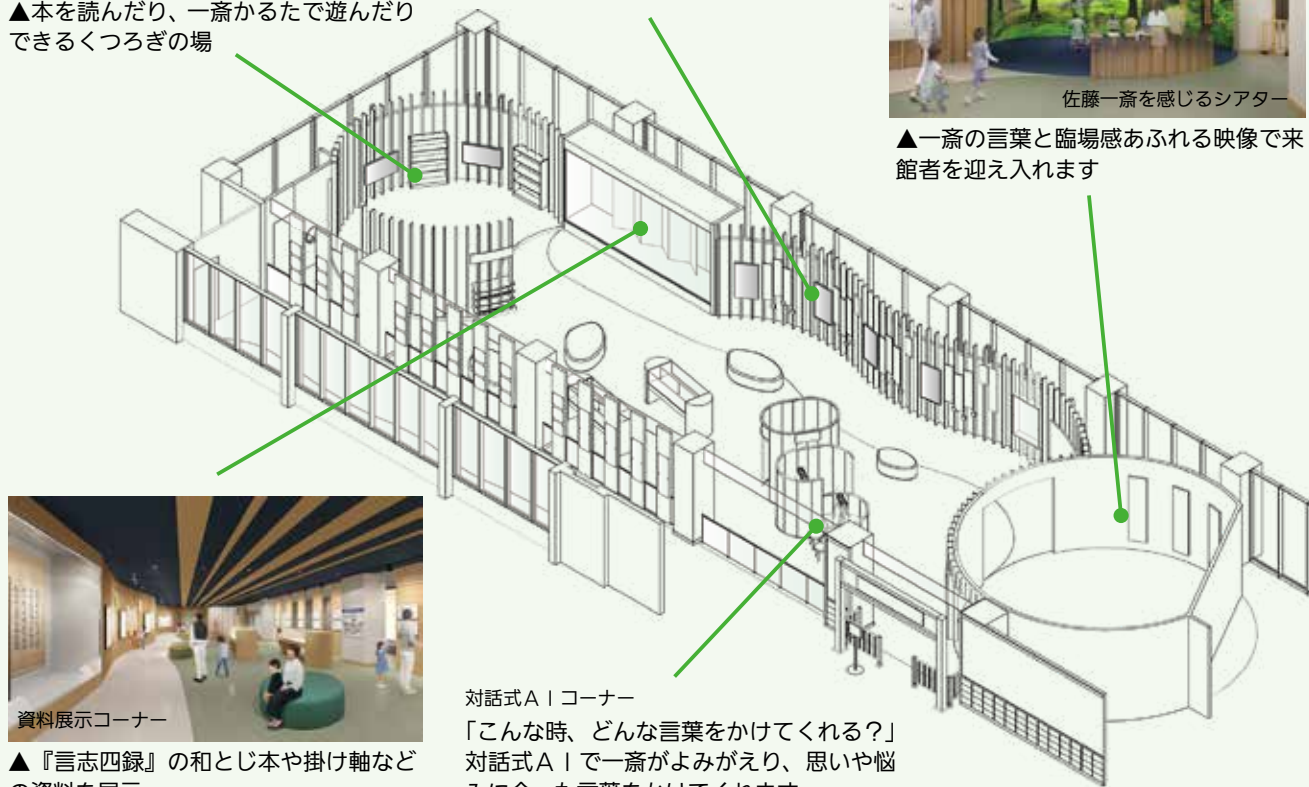
『言志四録』を散策する小径

◀「強くなるために」「夢をかなえるために」
など、テーマ別に『言志四録』の言葉を紹介



佐藤一斎を感じるシアター

▲一斎の言葉と臨場感あふれる映像で来
館者を迎え入れます



資料展示コーナー

▲『言志四録』の和とじ本や掛け軸など
の資料を展示

対話式A1コーナー

「こんな時、どんな言葉をかけてくれる？」
対話式A1で一斎がよみがえり、思いや悩
みに合った言葉をかけてくれます。

■基本情報（案）

1. 施設名称 佐藤一斎記念館
2. 開館時間 午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)
3. 休館日 月曜日（祝日の場合はその翌日）、
祝日の翌日、年末年始
4. 入館料 大人：500円以内
団体（20人以上）：400円以内
18歳以下：無料
5. 運営方式 指定管理者による管理・運営

□問い合わせ・提出先 〒509
1-7292（住所不要）社会教育
課（西庁舎4階） 26-6853
3 26-2189



▲市ウェブサ
イトパブコメ
のページ

- 表題「佐藤一斎記念館（仮称）」
基本情報（案）
- 募集期限 8月30日（金）
- 提出方法 市ウェブサイト上の応募
フォームから申し込むか、任意
の様式に①表題②住所③氏名④電
話番号⑤意見を記入し、持参か郵
送、ファクスで提出する。

佐藤一斎記念館（仮称）
基本情報への意見を募集

- これまでの経緯と今後の予定
- 令和2年8月 岩村地域自治区運営協議会から、
旧岩村振興事務所の活用方法への
提言が提出される
 - ①生涯学習や先人顕彰の拠点施設
②歴史・文化を生かした拠点施設
 - 令和4年4月 旧岩村振興事務所活用検討委員
会が設立される
 - 令和4年10月 同委員会、佐藤一斎を顕彰する
施設とする方針がまとまる
 - 令和5年2月～3月 イメージデザイン作成
 - 令和5年10月～令和6年3月 実施設計
 - 令和6年6月 施設改修費と展示施工費を予算化
 - 令和6年10月 施設改修工事・展示施工を実施
 - 令和6年度 市歴史資料館（仮称）の基本構想
を作成
 - 令和7年秋 佐藤一斎記念館（仮称）・市中央
図書館分館オープン